

全日本剣道連盟 重大事故報告システム 報告項目一覧



<https://bit.ly/2sWwRy1>

セクション (内容)	報告項目	必須事項	回答形式	摘要
報告者 プロフィール	メールアドレス	*	記入	フォーム入力後に確認のメールが発信します (自動配信)
	報告団体	*	選択	関連団体一覧をプルダウン から選択回答してください
	報告者氏名		記入	任意 (可能なかぎり、確認や調査依頼時のために回答してください)
事故カテゴリー	事故カテゴリー	*	選択	6つの病態カテゴリーからの選択する形式です
AED*	施設のAEDの設置		選択	有無について選択回答をしてください *上記、事故カテゴリー「その他…」を選択するとこの回答を求められます。AEDと関係ない場合は無回答で構いません。
	現場でのAEDの使用		選択	
事故発生 日時・場所	事故発生日	*	記入	
	事故発生時刻		記入	厳密にわからない場合はおおよそで構いません
	事故発生場所・施設	*	記入	
	事故発生行事	*	選択	試合・審査・稽古・その他の選択する形式です
	事故発生行事詳細	*	記入	大会名称+部門・〇回戦、稽古の内容などを"端的に"回答してください ※仔細については発生状況などであらためて回答してください
受傷者/発症者	年齢	*	記入	
	性別	*	選択	
	称号	*	選択	
	段位	*	選択	
事故概要	発生状況 (事故概要)	*	記入	(サンプルを参考に) できるだけ詳しく回答してください
	発生原因	*	記入	
	受傷/発症状況	*	記入	
	対応状況	*	記入	(サンプルを参考に) できるだけ詳しく回答してください
	救急車搬送	*	選択	有無について選択回答をしてください
	入院	*	選択	
保険	保険 (契約内容、適用詳細等)		記入	加入の方法 (大会での加入や個人加入、用具の保険など) や治療等に当たっての保険の適用について回答してください
	保険加入	*	選択	有無について選択回答をしてください
	保険適用	*	選択	
今後の対応	今後の対応・予防策	*	記入	(サンプルを参考に) できるだけ詳しく回答してください
備考・その他	備考・その他報告事項		記入	その他報告しておくべき事項、訴訟の有無などがありましたら回答してください

※webではセクションの順で段階的に報告をいただく方式となっております。

全日本剣道連盟重大事故報告システム 報告項目入力サンプル

セクション (内容)	報告項目	頭部打撲の別	頭面部の別	アキレス腱断裂の別	熱中症の別	その他の別
報告者プロフィール	メールアドレス					
	報告者氏名					
事故カテゴリー	事故カテゴリー	頭部・顔部の打撲による傷害 (脳震盪を含む)	竹刀の破損による頭面部	アキレス腱などを含む腱断裂 (入院となった場合)	熱中症 (脱水・下痢・嘔吐など)	その他理由で入院以上の処置が必要であった場合 (稽留中・途中の処置中・心停止・心停止など入院しない場合は死亡した場合は含む)
	AED*	施設/AEDの使用	(回答不要、下のセクションに移動)	(回答不要、下のセクションに移動)	(回答不要、下のセクションに移動)	有
事故発生日時・場所	事故発生日	20XX/9/28	20XX/9/28	20XX/9/28	20XX/9/28	20XX/9/28
	事故発生時刻	14時30分	14時30分	14時30分	14時30分	14時30分
	事故発生場所	〇〇中学校体育館	〇〇中学校体育館	〇〇中学校体育館	〇〇道場	〇〇道場
	事故発生行事	普通	その他	稽古	稽古	稽古
受傷者/発症者	性別	14	55	38	16	56
	性別	女	男	男	男	男
	年齢	14	55	38	16	56
	役位	初級	なし	なし	なし	なし
受傷/発症状況	受傷/発症状況	入院後には、すでに意識は回復していた。さらに、神経学的徴候が認められ、CT検査及びMRI検査により脳挫傷、頭蓋骨骨折などの所見は認められず、脳震盪と診断された。	破損した竹刀のヒズメが頭面部を通過して右眼に刺さった。	左アキレス腱断裂	意識は意識不明となり、体温は37.0℃前後あり、血圧は150/110、脈拍数140/分であった。	入院後の検査では、肥満 (BMI)、高血圧 (150/110)、空動時血漿尿酸値 (200 mg/dl)、心電図にて心室性不整脈の発覚が認められた。
	受傷/発症状況	転倒後、ただちに救急車を呼出し、転倒した者の用をたらし、神経学的徴候が認められ、CT検査及びMRI検査により脳挫傷、頭蓋骨骨折などの所見は認められず、脳震盪と診断された。	破損した竹刀のヒズメが頭面部を通過して右眼に刺さった。	左アキレス腱断裂	意識は意識不明となり、体温は37.0℃前後あり、血圧は150/110、脈拍数140/分であった。	入院後の検査では、肥満 (BMI)、高血圧 (150/110)、空動時血漿尿酸値 (200 mg/dl)、心電図にて心室性不整脈の発覚が認められた。
	受傷/発症状況	転倒後、ただちに救急車を呼出し、転倒した者の用をたらし、神経学的徴候が認められ、CT検査及びMRI検査により脳挫傷、頭蓋骨骨折などの所見は認められず、脳震盪と診断された。	破損した竹刀のヒズメが頭面部を通過して右眼に刺さった。	左アキレス腱断裂	意識は意識不明となり、体温は37.0℃前後あり、血圧は150/110、脈拍数140/分であった。	入院後の検査では、肥満 (BMI)、高血圧 (150/110)、空動時血漿尿酸値 (200 mg/dl)、心電図にて心室性不整脈の発覚が認められた。
	受傷/発症状況	転倒後、ただちに救急車を呼出し、転倒した者の用をたらし、神経学的徴候が認められ、CT検査及びMRI検査により脳挫傷、頭蓋骨骨折などの所見は認められず、脳震盪と診断された。	破損した竹刀のヒズメが頭面部を通過して右眼に刺さった。	左アキレス腱断裂	意識は意識不明となり、体温は37.0℃前後あり、血圧は150/110、脈拍数140/分であった。	入院後の検査では、肥満 (BMI)、高血圧 (150/110)、空動時血漿尿酸値 (200 mg/dl)、心電図にて心室性不整脈の発覚が認められた。
備考・その他	備考・その他	今後、対応・予防策	今後、対応・予防策	今後、対応・予防策	今後、対応・予防策	今後、対応・予防策
	備考・その他	今後、対応・予防策	今後、対応・予防策	今後、対応・予防策	今後、対応・予防策	今後、対応・予防策
	備考・その他	今後、対応・予防策	今後、対応・予防策	今後、対応・予防策	今後、対応・予防策	今後、対応・予防策
	備考・その他	今後、対応・予防策	今後、対応・予防策	今後、対応・予防策	今後、対応・予防策	今後、対応・予防策